

『PCA ソフト』を運用しているパソコンの入れ替えについて

◆システムA・B、じまんをご利用の場合

(画面例はすべて「PCA 会計 DX システム B」を使用しています。)

『PCA ソフト』を運用しているパソコンの入れ替えについて、以下の【操作手順】を参考に実行してください。

なお、操作を行う前に必ず<<事前の確認事項>>をご確認ください。

<<事前の確認事項>>

- 新しいパソコンで Windows Update を行い Windows や Office などの更新プログラムをインストールして、コンピュータを最新の状態にしてください。
- ホームページからダウンロードした『PCA ソフト』にはデータベース (SQL) が含まれておりません。お手元に届いているプログラムディスク (DVD) からデータベース (SQL) をインストールしてください。
なお、プログラムディスク (DVD) が古いパソコンのバージョンより低い場合は、同じバージョン (または、上位の新しいバージョン) へアップデートする必要があります。
- 会計事務所等、他社とバックアップデータのやり取りをされていて、古いパソコンで確認したバージョンより上位の新しいバージョンをインストールした場合は、やり取りをされている会社でも新しいバージョンにアップデートする必要がありますので、ご注意ください。
- 「オプション製品」「ソリューション製品」など他システムとの連動、カスタマイズ製品などご利用の場合は、インストールが必要になりますので、事前に PCA 販売パートナー、ソフトメーカー、サポートセンターのいずれかに操作手順についてご確認ください。

<<操作の流れ>>

1. 古いパソコンで『PCA ソフト』のバージョンと [ユーザーID] [ユーザー名] を確認
2. 古いパソコンで「データ領域の一括バックアップ」を実行
3. プログラムディスク (DVD) からインストール
4. 「システム領域の作成・更新」を実行
5. 古いパソコンと同じバージョンまたは、上位の新しいバージョンへアップデート
6. 新しいパソコンで「データ領域の一括リカバリ」

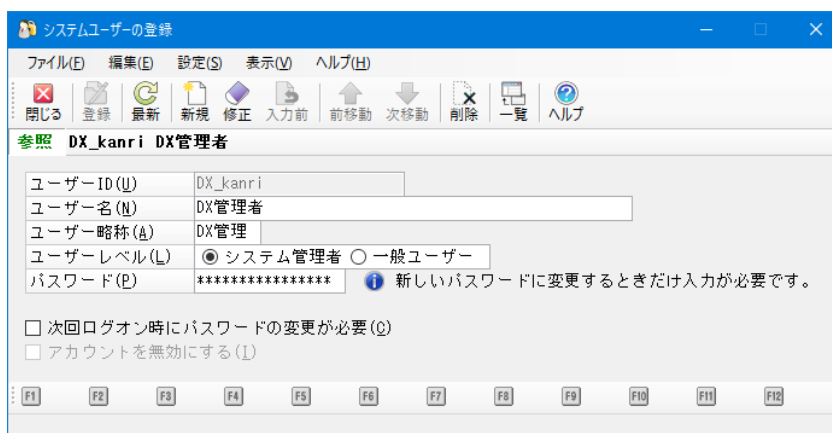
【操作手順】

1. 古いパソコンで『PCA ソフト』のバージョンと [ユーザーID] [ユーザー名] を確認
- ①『PCA ソフト』を起動し、ツールバーの「(PCA) バージョン」ボタンをクリックしてバージョンとリビジョンを確認してください。



確認後 [OK] ボタンをクリックします。

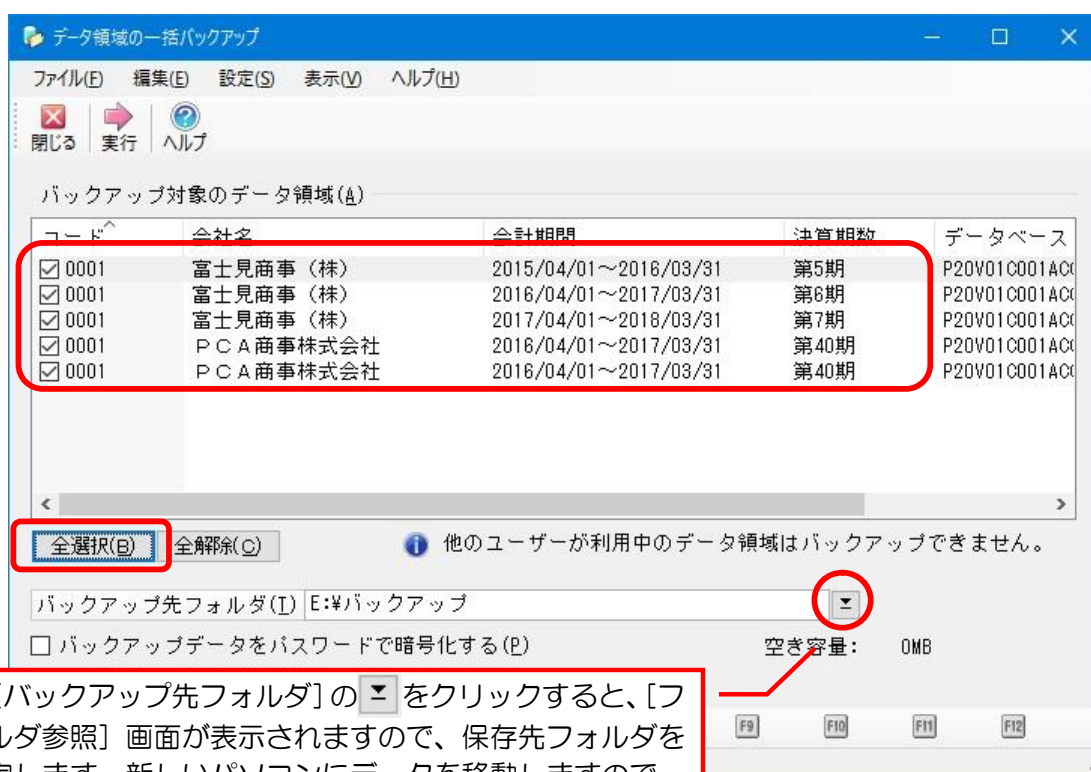
- ② 「セキュリティ」－「システムユーザーの登録」で [ユーザーID] [ユーザー名] [ユーザー略称] [ユーザーレベル] を確認します。同じものを新しいパソコンに設定しますので、すべての [ユーザーID] の内容を控えてください。



確認後、[閉じる] ボタンをクリックします。

2. 古いパソコンで「データ領域の一括バックアップ」を実行

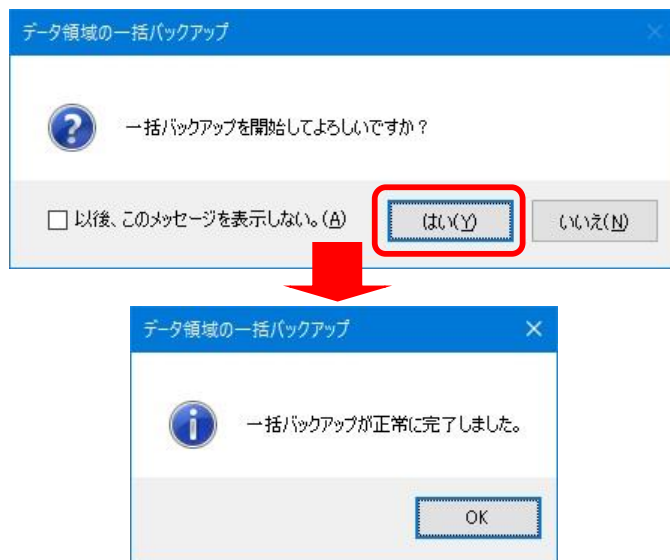
- ① 「ファイル」－「データ領域の一括バックアップ」を起動します。
- ② [バックアップ対象のデータ領域] が表示されますので、[全選択] ボタンをクリックし、全ての領域にチェックを付けます。



- ③ [バックアップ先フォルダ] の ▾ をクリックすると、[フォルダ参照] 画面が表示されますので、保存先フォルダを指定します。新しいパソコンにデータを移動しますので、USB ドライブなどに保存することをお勧めします。

画面例では、Eドライブに [バックアップ] というフォルダを作成し、[バックアップ先フォルダ] として指定しています。

- ④ [実行] ボタンをクリックし、以下のメッセージは [はい] をクリックし、完了のメッセージが表示されるまでお待ちください。



完了後、『PCA ソフト』を終了します。

3. プログラムディスク (DVD) からインストール

インストールの操作手順については、『PCADX シリーズ』セットアップ説明書、『PCAX シリーズ』セットアップ説明書を参考に実行してください。

【注 意】

弊社ホームページからダウンロードした『PCA ソフト』にはデータベース (SQL) が含まれておりません。お手元に届いているプログラムディスク (DVD) からデータベース (SQL) をインストールしてください。

【補 足】

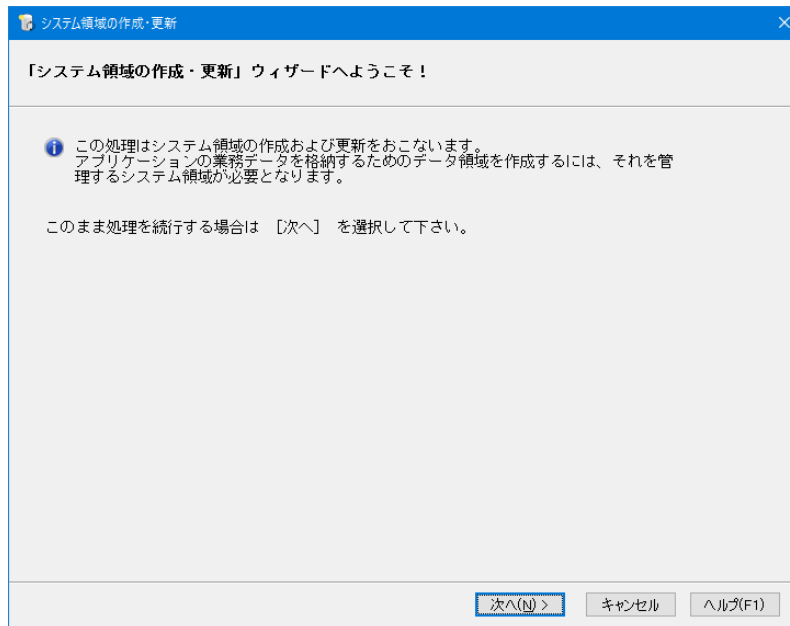
プログラムディスク (DVD) をドライブに挿入し、[SQLServer2014 をインストールする] にチェックを付けて実行してください。

ただし、『PCA ソフト』を複数運用していて「SQL Server」がすでにインストールされている場合は、[SQLServer2014 をインストールする] にチェックを付ける必要はありません。

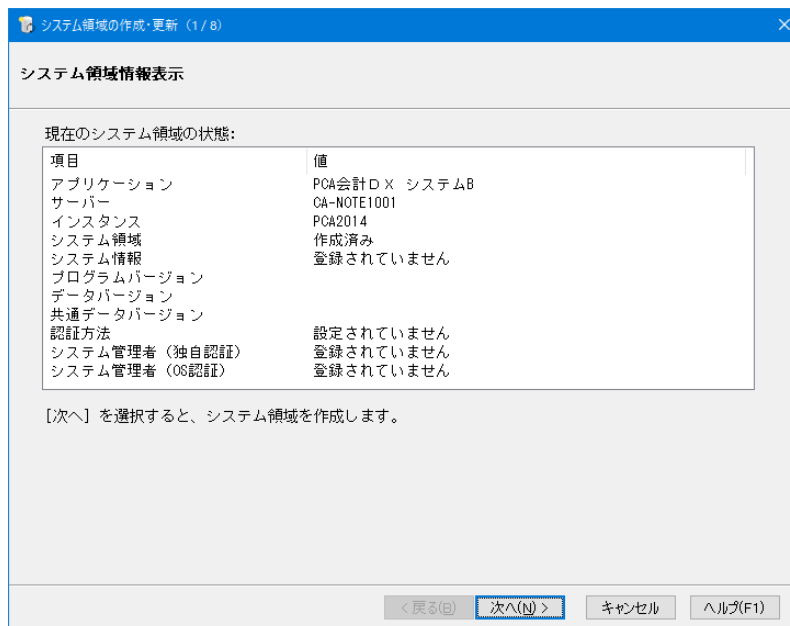


4. 「システム領域の作成・更新」を実行

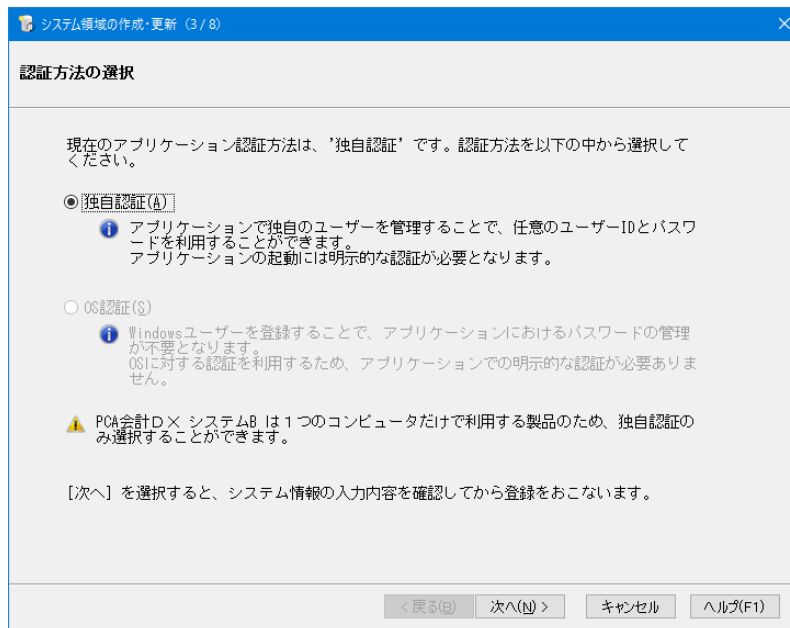
①インストールが終了すると、「システム領域の作成・更新」の画面が表示されますので、[次へ] ボタンをクリックします。



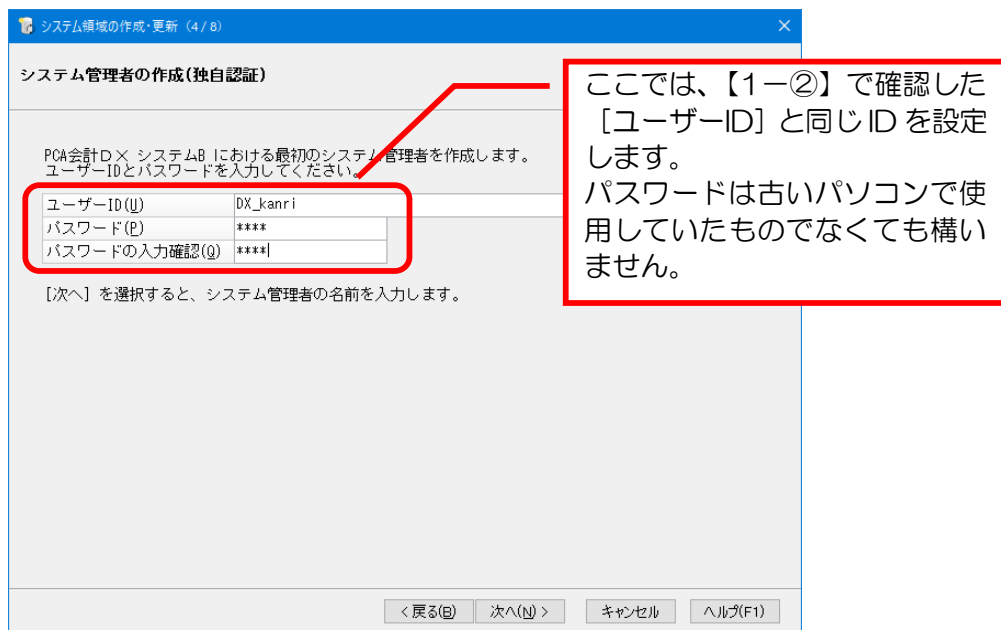
②以下のような画面が表示されますので、そのまま [次へ] ボタンをクリックします。



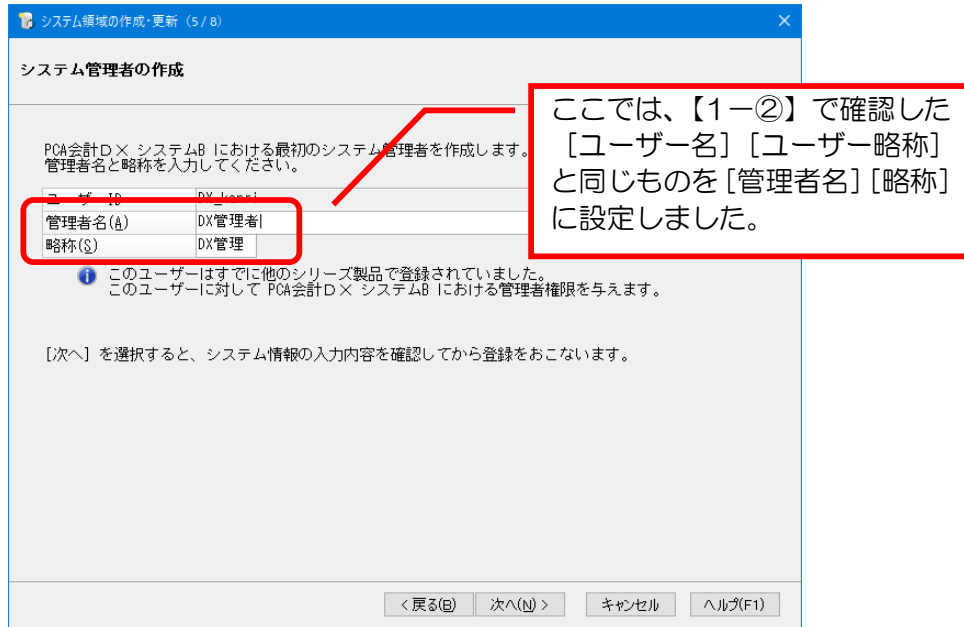
③「認証方法の選択」画面が表示されますので、そのまま「次へ」ボタンをクリックします。



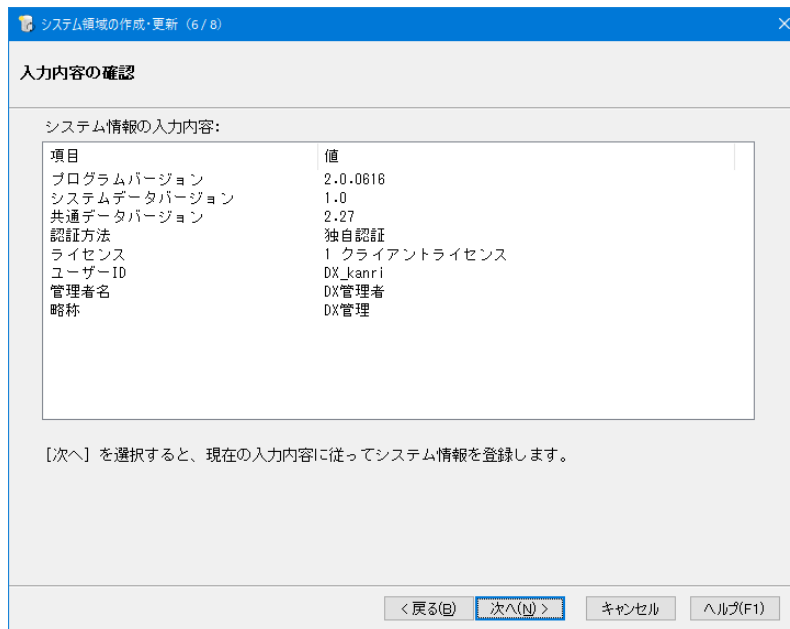
④ここでは、【1-②】で確認した【ユーザーID】を登録します。同じ【ユーザーID】を登録することで、【条件指示】【部門別パターン】【摘要別パターン】などの設定情報を引き継ぐことができます。古いパソコンで複数の【ユーザーID】が設定されている場合は、【システム管理者】として登録されている【ユーザーID】のひとつを登録してください。残りの【ユーザーID】は、『PCA ソフト』起動した後、「セキュリティ」－「システムユーザーの登録」で追加します。また、新しいパソコンで引き継ぐ必要がない場合は、新規の【ユーザーID】を設定しても問題はありません。【パスワード】を設定し「次へ」ボタンをクリックします。



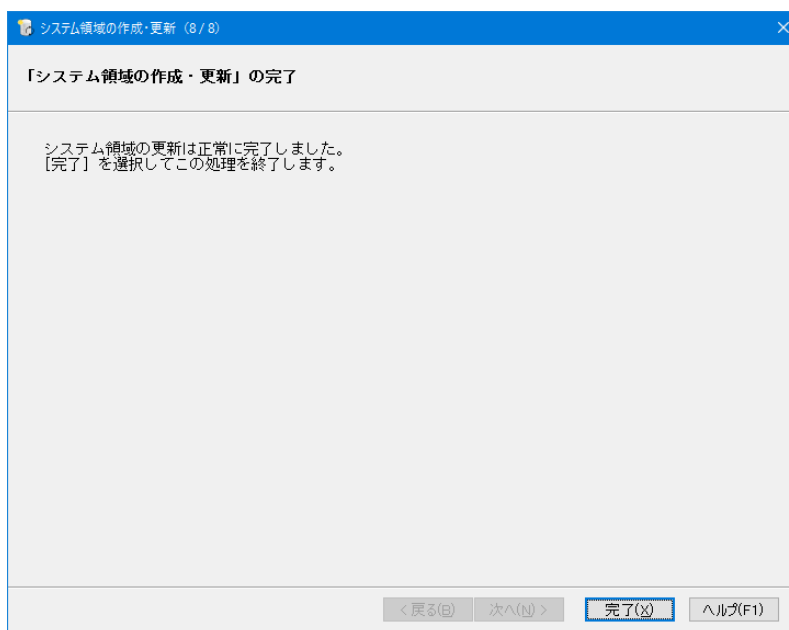
- ⑤古いパソコンで設定されていた [ユーザー名] [ユーザー略称] を [管理者名] [略称] に入力し、[次へ] ボタンをクリックします。
 同じ [ユーザー名] [ユーザー略称] を登録することで、「仕訳伝票発行・チェックリスト」などで表示される [入力担当者] や [承認者] を引き継ぐことができます。新しいパソコンで引き継ぐ必要がない場合は、新規の [管理者名] [略称] を設定してください。



- ⑥入力内容の確認画面が表示されますので、内容を確認し [次へ] ボタンをクリックします。



- ⑦以下のような完了画面が表示されると、「システム領域の作成・更新」は終了です。「完了」ボタンをクリックしてください。



5. 古いパソコンと同じバージョンまたは、上位の新しいバージョンへアップデート

プログラムディスク (DVD) が【1-①】で確認したバージョンより低い場合は、以下の操作手順を参考にアップデートしてください。

プログラムディスク (DVD) が【1-①】と同じバージョンまたは、上位の新しいバージョンの場合は、以下の操作を行う必要はありません。【6. 新しいパソコンで「一括リカバリ」へお進みください。

- ①PCA ホームページより最新のプログラム、必要に応じてマニュアルをダウンロードします（製造番号・電話番号が必要です）。
<http://pca.jp/clouddl/>
- ②ダウンロードしたプログラムファイルをローカルドライブに保存し、実行すると自動的にセットアップウィザードが起動します。
- ③プログラムのアップデートを実行します。
- ④アップデート完了後に「システム領域の作成・更新」が表示される場合は、ウィザード画面に従って実行してください。

6. 新しいパソコンで「データ領域の一括リカバリ」

①新しいパソコンにインストールした場合は、改めて[PCA 認証コード]の取得が必要になります。『PCA ソフト』を起動し、1 カ月以内に [PCA 認証コード] をご登録ください。

ユーザー登録のお願い

この度は、ピーシーエー製品をご購入いただき誠にありがとうございます。
弊社では、お客様に安心して製品をご利用いただくために、ユーザー登録をお願いしております。
ユーザー登録していただくことにより、

- ・製品の交換に関するご案内
- ・新製品情報のご案内
- ・サポート終了やメンテナンス終了に関するご案内

など、ピーシーエー製品に関する情報をご提供させていただきます。

<既に登録済みの場合>
ボタンを押して「PCA認証コード」を取得していただき、下の欄にご入力ください。
「PCA認証コード」の取得

PCA認証コード:

日以内にPCA認証コードをご入力ください。
期限までに入力されない場合、PCAソフトが起動できなくなります。

<ご登録が済みでない場合>
ユーザー登録には下記の方法があります。いずれかの方法でご登録をお願いします。

- ・インターネットに接続されているパソコンで、下記のURLより登録
<http://pca.jp/touraku/>
- ・製品と同梱の「PCAソフトご愛用者カード」に必要事項を記入してFAX

今後ともピーシーエー製品をご愛顧いただけますようお願い申し上げます。

続行(F5) 終了

①インストールしたばかりのパソコンで『PCA ソフト』を起動すると、「データ領域の作成」が表示されますので [会社名] [フリガナ] を入力し、[実行] ボタンをクリックします。

データ領域の作成

会社情報(N):
コード: 0001

会社名	テスト領域
フリガナ	テストリョウケン

会計年度(I):
会計期間: 平成 29年 4月 1日 ~ 平成 30年 3月 31日
決算期数: 1

使用する暦(O):
 西暦 和暦

部門管理(B):
 管理しない 全科目 損益計算書科目

勘定科目(K):
コード桁数: 3桁 4桁
最大コード桁数: 3
〇詰め: 0:無

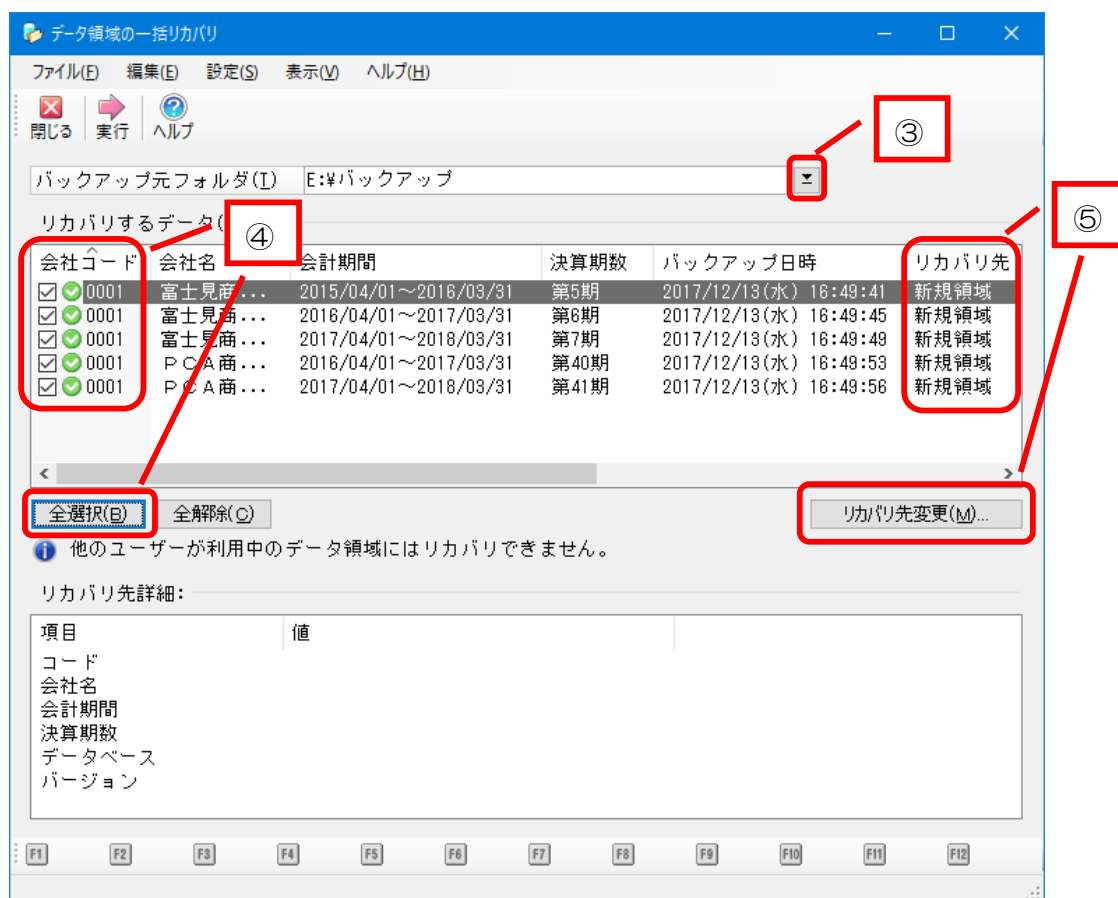
サンプル
111 現金

実行(F5) キャンセル ヘルプ(F1)

半角40文字以内で入力してください。

ここで作成するデータ領域は、仮のデータ領域になりますので、[テスト領域] と入力しています。

②「ファイル」－「データ領域の一括リカバリ」を起動します。



③バックアップデータが入っているフォルダを入力、または [▼] ボタンをクリックして選択します。

④ [全選択] ボタンをクリックし、全てのデータ領域にチェックを付けます。

⑤リカバリ先は、[新規領域] が自動表示されます。

⑥ツールバーの [実行] ボタンをクリックすると、バックアップデータがリカバリされます。

リカバリ完了後、必ず、仕訳データや残高等の確認をお願いします。

操作は以上になります。

●関連 FAQ

[全般] －『PCA 会計』を起動すると、「ユーザー登録のお願い」画面が表示され、PCA 認証コードを入力するようメッセージが表示されるのですが。